



3 八尾市水道ビジョン

1 八尾市水道ビジョンのめざす姿(基本理念)・6つの基本方針

水道事業を取り巻く経営環境の変化を踏まえ、市民生活に直結する最も重要なライフラインとしての水道を確実に次世代へ引き継いでいくため、八尾市水道事業のあるべき将来像を定めました。

八尾市水道ビジョンのめざす姿(基本理念)

安全と安心が ^{ひら}未来を拓く 信頼の水道
～お客さまとともに歩む八尾水道～



そして、この将来像を実現させるために、6つの基本方針を定めました。

6つの基本方針

- 1 災害や危機管理に強い安全な水道
- 2 信頼性の高い安心な水道
- 3 健全経営を保ち続ける水道
- 4 多彩な人材と柔軟な組織が支える水道
- 5 地球環境にやさしい水道
- 6 お客さまとともに歩む水道

現状

各基本方針では、まず八尾市水道事業の現状について記しています。

課題

次に、八尾市水道事業が抱えている課題を述べています。

現状の認識や課題の抽出にあたっては、*PI(業務指標)を公表している大阪府下の水道事業体の中から事業規模、水源状況等が八尾市と類似している3市(東大阪市・豊中市・茨木市)を対象として選び、平成16年度の数値において比較することで客観性を確保しました。

	八尾市	東大阪市	豊中市	茨木市
給水人口(人)	274,271	514,417	391,165	265,470
給水量(m ³)	35,747,863	67,663,993	48,982,161	32,621,120
自己水の比率(%)	0.0	0.7	11.1	9.3

*PI(業務指標)

水道事業体が行っている多方面にわたる業務を定量化し、厳密に定義された算定式により評価する指標。平成17年1月に(社)日本水道協会が「水道事業ガイドライン」において定めました。これにより、各業務における事業体間の水準の比較が可能になり、各事業体は経営・業務の改善や情報公開をより効率的・効果的に行うことができます。

今後の方針

課題を解決するための今後の方針を記しています。今後の方針はいくつかの項目に分かれています。